

令和 2 年度2月期
筑波大学大学院
人間総合科学研究群 博士前期課程

教育学学位プログラム
(教育基礎科学サブプログラム)

入学試験問題

専門科目

【共通問題】

【6分野】

受験番号

保 存

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（共通問題）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目（共通問題）

(配点 100 点)

下図に示した「相対的貧困率の国際比較」の統計に関して、次の問いに答えなさい。

問1 世界的に見て、日本の子ども・若者はどのような状況にあるのかを下図から説明しなさい。(20 点)

問2 こうした日本の状況に対して、教育学研究がどのように貢献できるかを、例を挙げて論じなさい。(80 点)

(著作権法に基づき削除)

出典：内閣府 平成 26 年版子ども・若者白書(全体版)

https://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/h26honpen/bl_03_03.html

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（分野別）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目（ 社会科教育学 分野）

（配点 100 点）

社会科（地理歴史科と公民科も含む）における「主体的・対話的で深い学び」に関わる実践事例を一つ挙げて、その目標・内容・方法を説明するとともに、社会科教育における「主体的・対話的で深い学び」の現代的意義について論じなさい。

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（分野別）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目（ 数学教育学 分野 ）

(配点 100 点)

数学教育における今日的な課題について、以下に示した5つの用語の中からいずれか1つを選び、その用語を用いて論じなさい。また、その課題の解決に向けて、数学教育研究によるどのような貢献が考えられるかについて、簡潔に述べなさい。

用 語：プログラミング的思考，統計的問題解決，
学力評価，数学の言語性，カリキュラム改革

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（分野別）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目（ 特別活動学 分野）

(配点 100 点)

- 問1 以下の引用は、『中学校学習指導要領』に示された特別活動の目標です。ここで示された特別活動において育成を目指す資質・能力は、①人間関係形成、②社会参画、③自己実現、の3つの視点で整理することができます。それぞれの視点の意味について、日本語で簡潔に説明しなさい。
(配点 60 点)

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

出典：文部科学省『中学校学習指導要領』「第5章 特別活動」平成29年3月

- 問2 特別活動とキャリア教育・進路指導との相互関係について、日本語で説明しなさい。(配点 40 点)

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（分野別）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目（ 学校経営学 分野）

（配点 100 点）

問 1. 次の 2 つの用語について説明しなさい。

（1）学校評議員

（配点 20 点）

（2）学校安全

（配点 20 点）

問 2. 「チームとしての学校」について、学校と外部機関の連携の観点を交えながら、現状と

課題を論じなさい。

（配点 60 点）

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（分野別）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目（生涯学習・社会教育学 分野）

(配点 100 点)

以下の文章は、ユネスコ（UNESCO: United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization）が行っている「学習都市に関するグローバルネットワーク」（Global Network of Learning Cities）の取組みに関する紹介です。以下の内容を日本語で要約し、生涯学習を中核に据えた学習都市とは何かについてSDGs（Sustainable Development Goals）との関連性を踏まえて述べなさい。

(著作権法に基づき削除)

(UNESCO Global Network of Learning Cities の紹介より抜粋、
<http://uil.unesco.org/lifelong-learning/learning-cities> 2020年1月10日閲覧)

令和2年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目(分野別)受験上の注意:

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

専門科目 (比較・国際教育学 分野)

(配点 100 点)

問題

多文化教育(multicultural education)は、1960年代のアメリカ社会で起きた公民権運動に発端をもつ教育改革運動と教育実践である。この運動と実践の内容を簡潔に説明し
たうえで、日本における多文化教育の動向を紹介し、その課題について論述しなさい。